



No.287

2026年8月7日（金）

連合奈良北和地域協議会

発行／〒630-8325

奈良市西木辻町93-6

エルトピア奈良内

■代表者/橋義之 ■編集者/生駒たかし

2026年8月の連合奈良の日街宣

8月5日（水）18:00～19:00、近鉄大和西大寺駅構内で連合奈良の日街頭宣伝を実施しました。今月は「核兵器廃絶と恒久平和の実現」をテーマに「平和なくして、労働運動なし」の信念のもと、「働くことを軸とする安心社会」の実現には、「社会の平和」が大前提であることを訴えました。

連合は、1989年の結成以来、沖縄、広島、長崎、根室へと続く平和4行動を進めてきました。戦後81年を経て戦争の記憶が風化しつつある中、戦争の悲惨さ、核兵器廃絶を強く訴え、これからも平和運動を続けていきます。

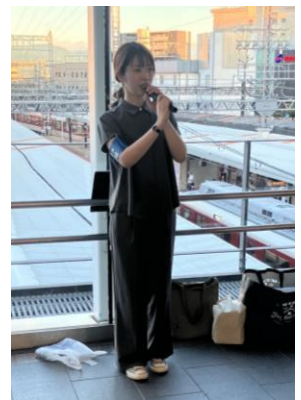
「今こそ「同一労働同一賃金」の再点検を！」

パートや契約社員という雇用形態の違いによる不合理な待遇差を禁止し2020年からスタートした「同一労働同一賃金」を労働組合が先取りして点検・改善に取り組みましょう！



当日は、北和地協の役員・幹事・関係各位、内藤智司奈良市議会議員、江川友梨奈良市議会議員、まぶちすみお事務所や立憲・国民民主党奈良県連スタッフ延べ17名が街頭宣伝に参加し、それぞれの活動報告も交えながら、連合の平和行動を紹介するチラシを配布しました。

江川友梨奈良市議会議員



今回配布のビラ 裏表



こちらのビラには平和行動と「同一労働同一賃金」の主な見直しの方向性、改善の取り組みがわかりやすく掲載されています。